



種崎町の広小路で商いをしている様子

井戸

幅多倉橋

はじめに

龍馬の生きた時代、庶民はどのように暮らしていたのでしょうか。

高知県立歴史民俗資料館の企画展「幕末維新土佐庶民生活誌」はこのような疑問に答えるべく企画されました。

しかしながら、幕末期の土佐の庶民の姿を描いた資料は限られています。特に絵画資料はほとんどありません。そこで本企画展では、展示資料の時代範囲を幕末維新期に限定せず、広く前後の時代に拡大して、江戸後期から明治前期の庶民の姿を垣間見ることにしました。その変化や様相の中に幕末維新期の様子も浮かび上がってくるものと思われまます。

本パンフレットは、展示資料の中から絵画資料を中心に構成し、江戸後期から明治前期の土佐の庶民生活の目で見える資料集を目指しました。

最後となりましたが、本展の開催にあたり、貴重な資料をお貸し頂いた所蔵者の方々、ご指導・ご協力頂いた方々に心よりお礼を申し上げます。

平成二十二年十月八日

高知県立歴史民俗資料館 館長 宅間一之

凡例

- 1 本冊子は、平成22年10月8日から11月23日にかけて高知県立歴史民俗資料館において開催する企画展「幕末維新土佐庶民生活誌」の関連パンフレットである。
- 2 展示資料および写真パネル資料の中から絵画資料を中心に収録した。ただし、一部は展示資料の部分を掲載している。
- 3 本冊子の章立ては、必ずしも展示の章構成とは一致しない。
- 4 本冊子に掲載されている資料は、幕末維新期のものだけでなく、広く江戸時代後期から明治時代前期のものを収録してある。
- 5 本パンフレットに掲載した資料の所蔵者については、資料キャプションに記載した。写真は、資料所蔵者に提供を受けたほか、当館およびタケムラスタジオ（竹村豊）の撮影による。それ以外の場合はキャプションに記載した。
- 6 本パンフレットの構成・執筆は当館学芸専門員梅野光典と中村淳子が担当した。掲載資料の解説は、別掲の方々にご協力頂いたほか、契約職員 佐藤ゆみが、絵馬の調査は濱田真尚が担当した。

協力者一覧

本展開催にあたり、所蔵者の皆様をはじめ、次の方々からご指導・ご協力を賜りました。記して謝意を表します。（敬称略・順不同）

井口明美 井上秀晃 今井章博 大野充彦 岡村明延 岡村庄造 荻慎一郎
尾本師子 掛水郷美 上村敬介 後藤雅子 小林和香 小松勝記 坂本靖
篠田充男 新川幸三 田井東浩平 武田温・寿子 筒井秀一 土井英洋
野中貞芳 久川元信 平岡朝美 福原僚子 藤田有紀 古谷留美 細川千恵
松本教仁 矢木伸欣 安村宇成 横田恵 横島穂 吉村淑甫 渡邊哲哉

絵金蔵 高知県立図書館 高知県立美術館 高知市立市民図書館
高知市立自由民権記念館 高知市文化振興事業団 佐川町立青山文庫
三光院（奈半利町）真覚寺 須賀神社（香美市）宿毛市立宿毛歴史館
土佐山内家宝物資料館 仁井田神社（高知市）若一王子宮（高知市）
若一王子宮（香南市）宮ノ原八幡宮（佐川町）薬原神社（香美市）

表紙 「土佐国職人絵歌合」（高知市立市民図書館蔵）より豆腐屋

裏表紙 「土佐国職人絵歌合」（高知市立市民図書館蔵）より七番左鈞鍛冶 右梁打ち